

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R7-12
②	研究課題名	回復期リハビリテーション病棟におけるGLIM基準に基づく栄養状態とFIM項目（更衣・トイレ）自立到達の関連：単施設・後ろ向き観察研究
③	情報の利用目的及び利用方法 （他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	GLIM基準に基づき対象者を低栄養群（GLIM陽性）と栄養良好群（GLIM陰性）に分類し、退院時FIMコア項目（更衣上・下、トイレ動作）の自立到達率（FIM \geq 6）の差を検討する。
④	利用または提供する情報の項目	電子カルテより、GLIM基準（体重減少、BMI、下腿周径、握力、摂取低下、炎症の組み合わせ）、FIM（更衣上・下、トイレ動作）、HDS-R
⑤	対象者及び対象期間	対象：2024年4月～2025年3月に回復期リハビリテーション病棟へ入院した65歳以上の大腿骨近位部骨折患者。
⑥	利用の範囲	研究で得られた結果は、各種学会発表、論文として報告予定です。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【医療技術部リハビリテーション室 作業療法士 武田 康弘】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。